

使用上の注意改訂のお知らせ

選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬

2026年3月

処方箋医薬品^{注)}

日本薬局方 エプレレノン錠

エプレレノン錠25mg「杏林」

エプレレノン錠50mg「杏林」

エプレレノン錠100mg「杏林」

EPLERENONE Tablets

製造販売元

キョーリンメディオ株式会社

富山県南砺市井波885番地

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

このたび、弊社製造販売のエプレレノン錠 25mg「杏林」/エプレレノン錠 50mg「杏林」/エプレレノン錠 100mg「杏林」の電子化された添付文書（以下、電子添文）の「使用上の注意」の記載内容を改訂しましたのでお知らせ申し上げます。

1. 改訂内容（下線部 改訂箇所）

改訂後	改訂前																		
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 〈効能共通〉 2.1 ~ 2.5 一省略— 2.6 イトラコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、リトナビル含有製剤、コビスタット含有製剤、セリチニブ及びエンシトレルビル フマル酸及びロナファルニブを投与中の患者 [10.1 参照] 〈高血圧症〉 2.7 ~ 2.9 一省略—</p>	<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 〈効能共通〉 2.1 ~ 2.5 一省略— 2.6 イトラコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、リトナビル含有製剤及びエンシトレルビル フマル酸を投与中の患者 [10.1 参照] 〈高血圧症〉 2.7 ~ 2.9 一省略—</p>																		
<p>10. 相互作用 10.1 併用禁忌（併用しないこと） 〈効能共通〉</p> <table><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">一省略—</td></tr><tr><td>イトラコナゾール（イトリゾール） ボリコナゾール（ブイフェンド） ポサコナゾール（ノクサフィル） リトナビル含有製剤（ノービア、パキロピッド、カレトラ） コビスタット含有製剤（ゲンボイヤ、ブレジコビックス、シムツーザ） セリチニブ（ジカディア） エンシトレルビル フマル酸（ゾコーバ） ロナファルニブ（ジキンヴィ） [2.6、16.7.1 参照]</td><td>本剤の血漿中濃度が上昇し、血清カリウム値の上昇を誘発するおそれがある。</td><td>強力な CYP3A4 阻害薬は本剤の代謝を阻害する。</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	一省略—			イトラコナゾール（イトリゾール） ボリコナゾール（ブイフェンド） ポサコナゾール（ノクサフィル） リトナビル含有製剤（ノービア、パキロピッド、カレトラ） コビスタット含有製剤（ゲンボイヤ、ブレジコビックス、シムツーザ） セリチニブ（ジカディア） エンシトレルビル フマル酸（ゾコーバ） ロナファルニブ（ジキンヴィ） [2.6、16.7.1 参照]	本剤の血漿中濃度が上昇し、血清カリウム値の上昇を誘発するおそれがある。	強力な CYP3A4 阻害薬は本剤の代謝を阻害する。	<p>10. 相互作用 10.1 併用禁忌（併用しないこと） 〈効能共通〉</p> <table><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">一省略—</td></tr><tr><td>イトラコナゾール（イトリゾール） ボリコナゾール（ブイフェンド） ポサコナゾール（ノクサフィル） リトナビル含有製剤（ノービア、パキロピッド、カレトラ） エンシトレルビル フマル酸（ゾコーバ） [2.6、16.7.1 参照]</td><td>本剤の血漿中濃度が上昇し、血清カリウム値の上昇を誘発するおそれがある。</td><td>強力な CYP3A4 阻害薬は本剤の代謝を阻害する。</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	一省略—			イトラコナゾール（イトリゾール） ボリコナゾール（ブイフェンド） ポサコナゾール（ノクサフィル） リトナビル含有製剤（ノービア、パキロピッド、カレトラ） エンシトレルビル フマル酸（ゾコーバ） [2.6、16.7.1 参照]	本剤の血漿中濃度が上昇し、血清カリウム値の上昇を誘発するおそれがある。	強力な CYP3A4 阻害薬は本剤の代謝を阻害する。
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																	
一省略—																			
イトラコナゾール（イトリゾール） ボリコナゾール（ブイフェンド） ポサコナゾール（ノクサフィル） リトナビル含有製剤（ノービア、パキロピッド、カレトラ） コビスタット含有製剤（ゲンボイヤ、ブレジコビックス、シムツーザ） セリチニブ（ジカディア） エンシトレルビル フマル酸（ゾコーバ） ロナファルニブ（ジキンヴィ） [2.6、16.7.1 参照]	本剤の血漿中濃度が上昇し、血清カリウム値の上昇を誘発するおそれがある。	強力な CYP3A4 阻害薬は本剤の代謝を阻害する。																	
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																	
一省略—																			
イトラコナゾール（イトリゾール） ボリコナゾール（ブイフェンド） ポサコナゾール（ノクサフィル） リトナビル含有製剤（ノービア、パキロピッド、カレトラ） エンシトレルビル フマル酸（ゾコーバ） [2.6、16.7.1 参照]	本剤の血漿中濃度が上昇し、血清カリウム値の上昇を誘発するおそれがある。	強力な CYP3A4 阻害薬は本剤の代謝を阻害する。																	

2. 改訂理由

- ・令和8年3月17日付 厚生労働省医薬局医薬安全対策課長通知に基づき、「禁忌」の項に「コビシスタット含有製剤、セリチニブ」を追記し、「併用禁忌」の項に「コビシスタット含有製剤（ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ）」、「セリチニブ（ジカディア）」を追記いたしました。
- ・相互作用相手薬との整合性を図るため、「禁忌」の項に「ロナファルニブ」を追記し、「併用禁忌」の項に「ロナファルニブ（ゾキンヴィ）」を追記いたしました。

- 改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE 医薬品安全対策情報」に掲載の予定です。
- 最新の電子添文は、下記ホームページでご参照くださるようお願いいたします。

PMDA ホームページ

<https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuSearch/>



弊社 医療関係者向け Web サイト

<https://www.med.kyorin-rmd.com/>



- 「添文ナビ®」を用い、下記 GS1 コードを読み取ることで最新の電子添文等が閲覧できます。

エブレレノン錠 25mg・50mg・100mg「杏林」



(01)14987060310429



医療関係者向けWebサイト

<https://www.med.kyorin-rmd.com/>

本件に関する
お問い合わせ

キョーリン リメディオ株式会社 学術部

TEL 0120-960189

FAX 0120-189099